

川崎フロンターレとオフィシャルパートナー契約を継続

サーモスは2025シーズンも引き続き「川崎フロンターレ」を応援します！

魔法びんのグローバル企業として、人と社会に快適で環境にもやさしいライフスタイルを提案するサーモス株式会社（本社：東京都港区 社長：片岡 有二）は、株式会社川崎フロンターレ（本社：神奈川県川崎市 社長：吉田 明宏）が運営するプロサッカーチーム「川崎フロンターレ」とオフィシャルパートナー契約を継続します。



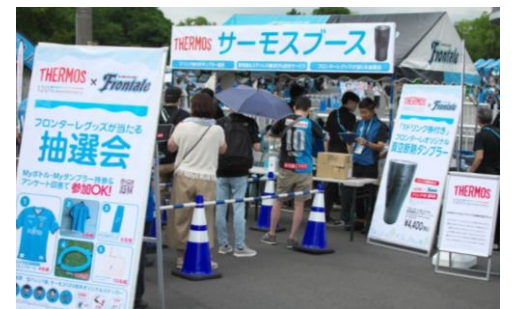
THERMOS

当社は、川崎フロンターレと2022年にクラブパートナー、2023年にオフィシャルパートナーの契約を締結しております。パートナー契約の締結以降、ホームスタジアムである「Uvance とどろきスタジアム by Fujitsu（神奈川県川崎市）」のメインスタンド下層南に位置している席「パーティーシート」のネーミングライツおよびロゴ掲出をはじめとして、当社製品を体験いただけるさまざまな取り組みを推進してまいりました。



サーモス パーティーシート

2024年には、川崎フロンターレのホームゲーム2試合（2024年7月14日、8月17日）にサーモスブースを出展しました。ブースでは、マイボトルやマイタンブラーを持参すると参加できるキャンペーンや、使用済みステンレス製魔法びん回収サービスを実施するなど、サステナビリティ活動を実施。オフィシャルパートナー契約を継続することにより、2025シーズンも川崎フロンターレを応援するとともに、当社製品を楽しく体験いただける場や施策を今後も実施してまいります。



ブース出展の様子

■川崎フロンターレ

神奈川県川崎市をホームタウンとし、1997年にJリーグ加盟を目指してプロ化。クラブ創設21年目となる2017年に明治安田生命J1リーグ初優勝を果たすと、2023年までに7つのタイトルを獲得。「川崎フロンターレ算数ドリル」や「いっしょにおフロんた〜れ」などのユニークなホームタウン活動にも力を入れている。

